

第3節 DATA

TOP LEAGUE 2006-2007 SEASON



■チーム別得点一覧

	トライ	ゴール	ペナルティ ゴール	ドロップ ゴール	反則
東芝ブレイブルーパス	15	9	1	0	35
トヨタ自動車ヴェルブリッツ	15	12	4	0	38
サントリーサンゴリアス	14	13	4	0	43
NECグリーンロケッツ	11	7	2	0	42
ヤマハ発動機ジュビロ	4	4	12	0	40
神戸製鋼コベルコスティーラーズ	7	5	1	0	47
三洋電機ワイルドナイツ	9	9	6	0	30
福岡サンニクスブルース	8	7	5	0	35
セコムラガッツ	9	3	10	0	35
クボタスピアーズ	7	4	4	0	45
日本IBMビッグブルー	7	5	2	0	35
コカ・コーラウエストレッドスパークス	6	3	6	0	38
リコーブラックラムズ	4	1	4	0	38
ワールドファイティングブル	6	4	2	0	35

■チーム別ランキング

順位	チーム名	タックル	順位	チーム名	ラインアウト	順位	チーム名	スクラム
1	日本IBM	312	1	ヤマハ発動機	61	1	福岡サンニクス	39
2	福岡サンニクス	283	2	東芝	60	2	東芝	34
3	コカ・コーラ	267	3	クボタ	59	3	NEC	33
4	トヨタ自動車	250	4	三洋電機	57	3	サントリー	33
5	リコー	244	5	サントリー	56	5	日本IBM	32
6	ヤマハ発動機	243	6	日本IBM	55	6	コカ・コーラ	31
7	三洋電機	235	6	福岡サンニクス	55	7	クボタ	30
8	神戸製鋼	234	6	神戸製鋼	55	8	セコム	29
9	クボタ	224	9	ワールド	53	9	神戸製鋼	27
10	NEC	208	9	NEC	53	9	リコー	27
11	東芝	205	11	リコー	52	11	ヤマハ発動機	26
12	セコム	203	12	コカ・コーラ	49	11	ワールド	26
13	ワールド	171	13	トヨタ自動車	44	13	トヨタ自動車	22
14	サントリー	142	14	セコム	41	14	三洋電機	20

■個人ランキング

順位	選手名	チーム名	トライ	順位	選手名	チーム名	タックル
1	ライアン・ニコラス	サントリー	4	1	加瀬 隆之	日本IBM	35
1	北川 智規	三洋電機	4	2	伊藤 鐘史	リコー	33
3	窪田 幸一郎	NEC	3	3	大田尾 竜彦	ヤマハ発動機	31
3	川合 毅	日本IBM	3	4	遠藤 正俊	トヨタ自動車	29
3	ナタニエラ・オト	東芝	3	5	伊藤 太進	日本IBM	27
3	菊谷 崇	トヨタ自動車	3	5	ナタニエラ・オト	東芝	27
				7	高倉 和起	神戸製鋼	26
				7	西浦 達吉	コカ・コーラ	26

【データの項目説明】

- トライ トライが成功した数
- コンバージョン トライ後のゴールキックが成功した数
- ドロップゴール ドロップゴールが成功した数
- ペナルティゴール ペナルティゴールが成功した数
- ペナルティ 反則の回数
- タックル 最初に相手を止めようとするプレー（モールを止めるプレーは含まない）
- ジャッカル 密集で相手のボールを奪うプレー
- ラインアウト ラインアウトの回数
- スクラム スクラムの回数

TopLeague Data

©JAPAN RUGBY TOP LEAGUE